

令和元年第1回龍ヶ崎市議会定例会

一般質問一覧表

| 番号 | 議員    | 質問の要旨  |
|----|-------|--|
| 1  | 大野みどり | 1 通学時の安全対策について<br>2 LED照明の取り組みについて<br>3 避難所となっている長戸コミュニティセンターと旧長戸小学校体育館の今後について   |
| 2  | 金剛寺 博 | 1 小・中学校での水泳授業について<br>(1) 小・中学校の水泳授業の現状について<br>(2) 水泳授業の目的と学習指導要領について<br>(3) 学校プールの現状と課題について<br>2 公園の遊具・トイレ等の設備と管理について<br>(1) 遊具の点検と更新計画について<br>(2) トイレの改修計画について<br>(3) 清掃・除草等の管理について<br>3 学童保育（放課後児童クラブ）の現状と運営の民間委託について<br>(1) 学童保育（放課後児童クラブ）の現状について<br>(2) 施設（保育ルーム）の充実について<br>(3) 支援員の現状と課題について<br>(4) 運営の民間委託について |
| 3  | 加藤 勉  | 1 龍ヶ崎市の人口問題について<br>(1) 龍ヶ崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略〈2015年（平成27年）12月策定〉の取り組みについて<br>ア 2019年度（令和元年度）に5か年間の計画期間が満了となるが、この間の人口の推移についてはどのように認識されているのか<br>イ 市の取り組みで成果が上がったと認識しているものは何か<br>ウ 一方で、市の取り組みでの課題や反省点があれば伺いたい<br>エ 人口問題への取り組みで、龍ヶ崎市が参考にしてしている事例があれば、具体的な内容を教えてほしい<br>オ 計画期間満了後の次期計画では、2040年、2060年の目標人口の修正を検討されるのか          |

|   |       |   |
|---|-------|---|
|   |       | <p>(2) 人口問題に取り組む体制について</p> <p>ア 現状の取り組み体制に対する評価はいかがか</p> <p>イ 見直すべき点はあると考えていますか</p> <p>2 竜ヶ崎ニュータウン北竜台センター地区商業施設の現状と今後の情報提供について</p> <p>(1) 竜ヶ崎ニュータウン北竜台センター地区の土地・建物の所有はどのようになっているのか</p> <p>(2) A・B街区に立地している「ショッピングセンターサプラ〈1999年(平成11年)3月開業〉」について</p> <p>ア キーテナントであるイトーヨーカドーや専門店の契約(契約期間等)は、どのようになっているのか</p> <p>イ ここ数年にわたり専門店が相次いで撤退しているが、開業当初と現在の出店数を教えてほしい</p> <p>ウ 商業床面積について、開業当初と比較すると現状ではどのくらいの稼働状況であるのか</p> <p>エ キーテナントであるイトーヨーカドーが撤退してしまうのではと不安に思う市民の声があるが、その動向について市が把握する範囲で情報提供してほしい</p> <p>(3) C街区に立地している「ケーヨーデイツー〈2002年(平成14年)12月開業〉」について</p> <p>ア 7月15日で完全閉店となるが、その後の商業施設の出店情報があれば伺いたい</p> |
| 4 | 山宮留美子 | <p>1 災害時備蓄用液体ミルクについて</p> <p>2 電子母子手帳について</p> <p>3 市営住宅の空き室対策について</p> <p>4 いじめ防止アプリ「ストップイット」について</p> <p>5 一部事務組合について</p>   |
| 5 | 札野章俊  | <p>1 風疹ワクチンの接種について</p> <p>(1) 国の2018年度第2次補正予算の概要</p> <p>(2) 当市の対象者数</p> <p>(3) 女性が非対象の理由</p> <p>(4) 予防接種クーポンの発送状況・受診、検査状況</p> <p>(5) 何故37年4月2日~47年4月1日の対象者は希望者のみとなっているのか</p> <p>(6) 取手・利根町と当市のクーポン発送についての時間差</p> <p>(7) 3年間の実施期間内に完了する為の方策</p>  |

|   |         |   |
|---|---------|---|
|   |         | <p>2 湯ったり館の運営について</p> <p>(1) 湯ったり館（交流ゾーン）</p> <p>ア 直近の来場者数・利用者負担額と決算額・予算額</p> <p>イ 利用者増大のために実施された事項</p> <p>ウ 入浴料金：高齢者向け価格の設定の検討</p> <p>エ 宿泊施設の利用状況</p> <p>オ 宿泊施設：高齢者向け価格の設定と障がい者割引の検討</p> <p>(2) 豊作村（農業ゾーン）</p> <p>ア 直近の利用者数・利用者負担額と決算額・予算額</p> <p>イ 何故豊作村と湯ったり館を一体で運営しないのか</p> <p>ウ サッカー場の利用状況</p> <p>エ 運動広場・龍の広場の利用状況</p> <p>オ バーベキューやキャンプ・グランピングで事業を拡大</p> <p>カ 災害時の避難所としての活用</p> <p>キ 非常用発電機の設置により市の防災センターに活用</p>               |
| 6 | 久米原 孝 子 | <p>1 骨髄バンクドナー登録の推進について</p> <p>2 消費生活センターについて</p> <p>3 高齢者の移動支援の充実について</p>   |
| 7 | 伊 藤 悦 子 | <p>1 「道の駅」建設について</p> <p>(1) 建設工事中止に対する今後の検討状況と水防災の視点について</p> <p>(2) 設計業者への損害賠償、工事請負業者からの損害賠償などの対応</p> <p>(3) 改めて中止をすることについて</p> <p>2 よりよい保育行政について</p> <p>(1) 待機児童について</p> <p>(2) 10月からの保育「無償化」について</p> <p>(3) 子ども・子育て支援事業計画について</p> <p>(4) 保育の質確保について</p> <p>(5) 園外保育の安全性について</p> <p>3 コミュニティバスについて</p> <p>(1) コミュニティバスの役割について</p> <p>(2) 自動車運転免許返納後の対応について</p> <p>(3) 利用料金100円から200円への値上げを中止することについて</p> <p>4 高齢者補聴器購入費の助成について</p> |

|    |       |  |
|----|-------|--|
| 8  | 油原信義  | <p>1 道の駅整備事業について</p> <p>(1) 直売所計画における農家の出荷体制構築状況は</p> <p>(2) 年間来場者数 70 万人、収益 7.8 億円の見込みは適正か</p> <p>(3) 牛久沼全体の活用構想推進の考え方について</p> <p>2 介護保険事業計画における施設整備計画について</p> <p>(1) 第 6 期計画における施設整備計画と現状は</p> <p>(2) 老人保健施設における精神患者の入所状況は</p> <p>(3) 今後の特別養護老人施設整備における多床室の推進について</p> <p>3 財政運営の基本的考え方について</p> <p>(1) 財政収支見通しの活用について</p> <p>(2) 財政調整基金・減債基金の考え方は</p> <p>(3) 財政力と予算編成について</p> <p>(4) 財源確保の具体策について</p> |
| 9  | 山村尚   | <p>1 防犯灯電気料金について</p> <p>2 高齢者の移動支援について</p>   |
| 10 | 後藤光秀  | <p>1 高齢者サービスの拡充について</p> <p>2 子ども教育の拡充について</p>  |
| 11 | 大竹昇   | <p>1 EC（電子商取引）時代を迎えてサプラ周辺の商業集積の在り方について</p> <p>(1) C街区のケーヨーデイツー閉店の理由はいかに</p> <p>(2) AB街区サプラの生鮮産品市場の退店の理由はいかに</p> <p>(3) D街区の持続可能性はいかに</p> <p>(4) ABCD街区のデベロッパーの経営計画はいかに</p>   |
| 12 | 石引礼穂  | <p>1 儲かる農業について</p> <p>2 「スポーツ健幸日本一」の取組みについて</p>  |
| 13 | 大野誠一郎 | <p>1 駅名改称について</p> <p>2 牛久沼活用支援について</p> <p>3 道の駅について</p>  |
| 14 | 後藤敦志  | <p>1 小・中学校における防犯対策について</p> <p>2 小・中学校における食育について</p> <p>3 子どもに係る国民健康保険税の均等割軽減措置について</p> <p>4 投票率向上のための取組について</p>  |

|    |      |   |
|----|------|---|
| 15 | 椎塚俊裕 | <p>1 誰ひとり取り残さない社会の作り方</p> <p>(1) 当市における引きこもりの状況及び行政窓口への相談件数とその主な内容</p> <p>(2) クローズアップされる「8050問題」に対する当市の現状認識</p> <p>(3) 引きこもりの背景</p> <p>ア 不登校の状況</p> <p>(4) 当市で不登校生徒への義務教育以降の対応と引きこもりへの行政対応及び社会復帰に向けた支援策</p> <p>(5) 孤立させないための官民連携が必要だと思っておりますがご見解をお伺いします</p> <p>ア 家族支援・個人支援</p> <p>(6) 制度の狭間にあり社会からの孤立が問題であり、「8050問題」を公的な議論に引き上げていくことが大切だと考えますが、市のご見解をお伺いします</p> |
|----|------|---|